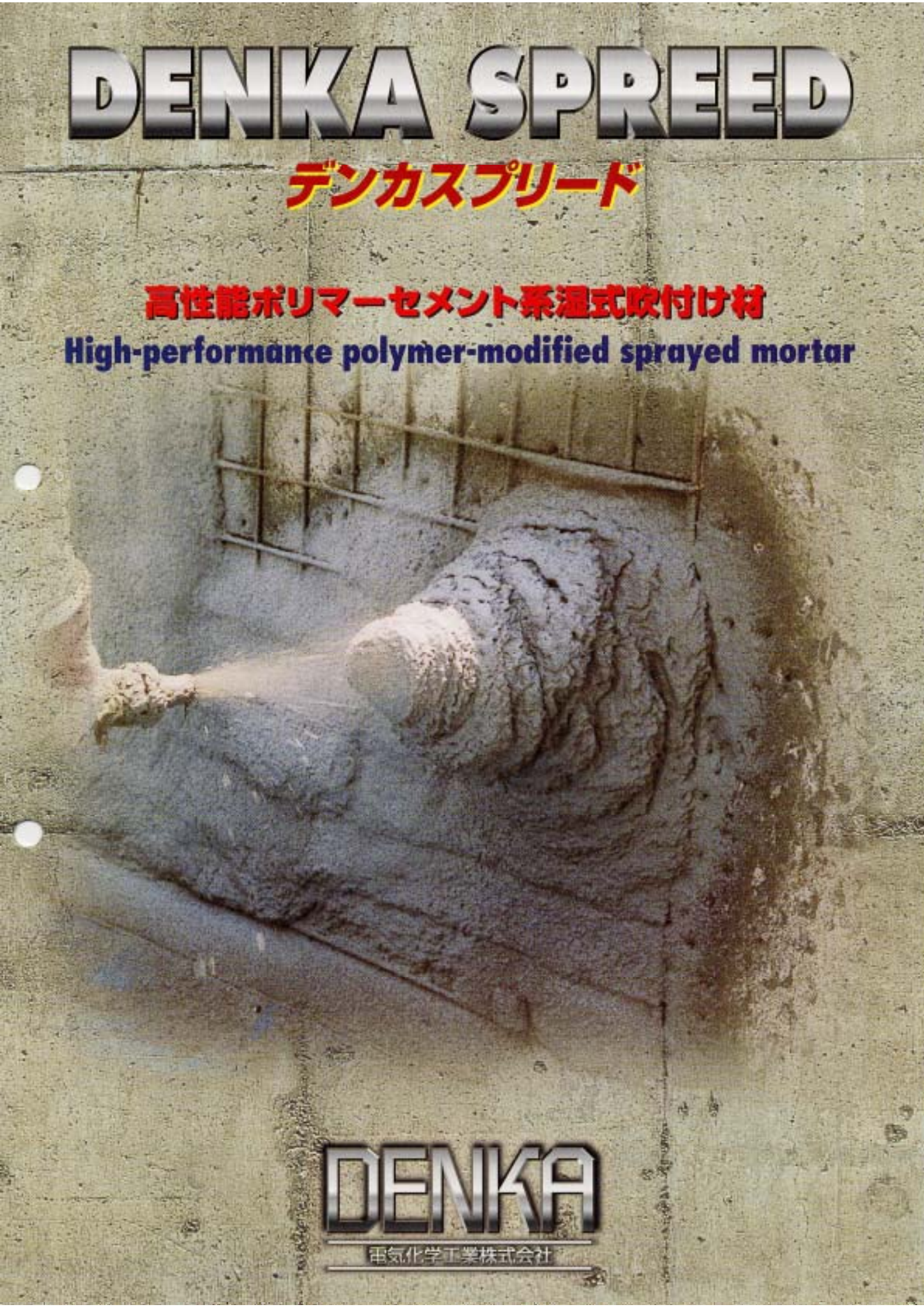
DENKA SPREED

デンカスプリード

高性能ポリマーセメント系湿式吹付け材

High-performance polymer-modified sprayed mortar



DENKA

電気化学工業株式会社

「耐久性、一体性に優れた補修モルタルを、より効率よく施工する」
デンカ「スプリード」モルタルは、この要望に応える独創の湿式吹き付けモルタルです。
SBR系ポリマーセメントモルタルの耐久性に、
湿式吹き付け工法による高い密着性と抜群の厚吹き性、ポンプ圧送性をプラスすることで
今までにない効率、施工性、信頼性を提供いたします。

特 徴

- ●高い密実性と特殊配合により低収縮を実現しました。
- ●密着性に優れ、高い付着強度が得られます。
- ●湿式吹き付け工法により、低粉塵、低リバウンドです。
- ●ポンプ圧送性に優れています。
- ●1回あたりの吹き付け厚みが大きくとれます。
- ●急結剤を使用せず、こて仕上げが可能です。

SPECIAL FEATURES

デンカスプリード

DENKA SPREED

Clean（クリーン）

高施工性モルタルが低粉塵、
急結剤フリーのクリーンな環境を実現

湿式吹き付けにより粉塵、跳ね返りが少ない
急結剤を含まない

Advanced Properties（吹き付け性能）

高い圧送／吹き付け性で
様々な施工条件にフィット

夏、冬問わず良好な圧送性：～30m
高い厚吹き性：～3cm／回（天井）～5cm／回（垂直）
高い密着性と低欠陥

Durability（高耐久性）

ポリマー配合で経年劣化を低減

高い下地との一体性
低物質透過性能
低収縮
防錆モルタル化が容易

画期的工法 DENKA SPREED! 湿

1 劣化部の除去／粗面処理　2 接着増強用プライマーの塗布（RIS211E）　3 SPRE（重塗両:厚

スプリード
施工フロー

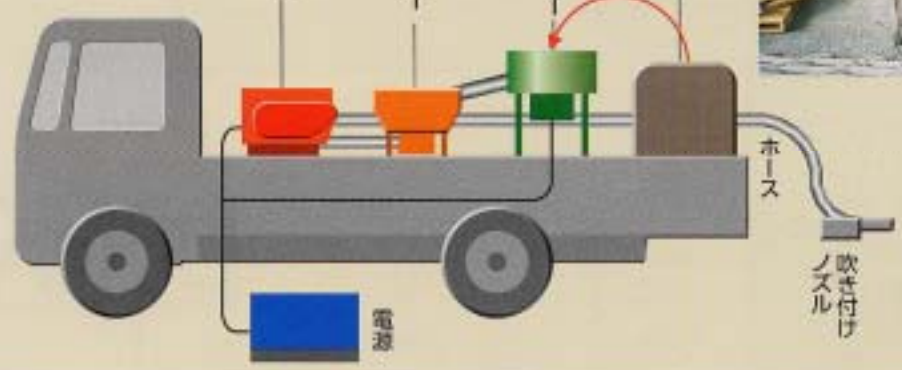
1：ブラスト処理で脆弱部を除去し、粗面にします。

2：一体性増強のため、プライマーを所定量塗布します。（モルタル接着増強剤「RIS211E」カタログ参照の上ご使用ください）

施工システム例　市販、リース機材でのシステム化が可能です。

車両積載システム例　簡便なシステムのため車載化でセッティングの手間が省けます。

施工システム全体図



吹き付けノズル

式吹き付けによる高い一体性と信頼性。

ED吹き付け施工

み5cm／回）

3:全面の厚みが均等になるよう吹き付けます。
（天井面:厚み3cm／回）

4 表面粗仕上げ

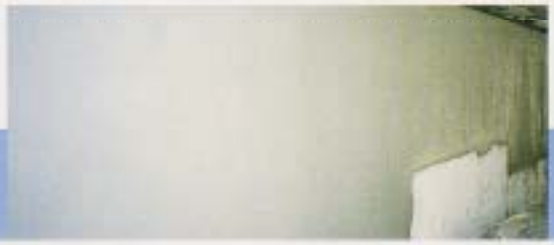
4:表面の凹凸を簡単にとります。

5 表面こて仕上げ

5:「スプリード」が締まり始めたら仕上げを行います。

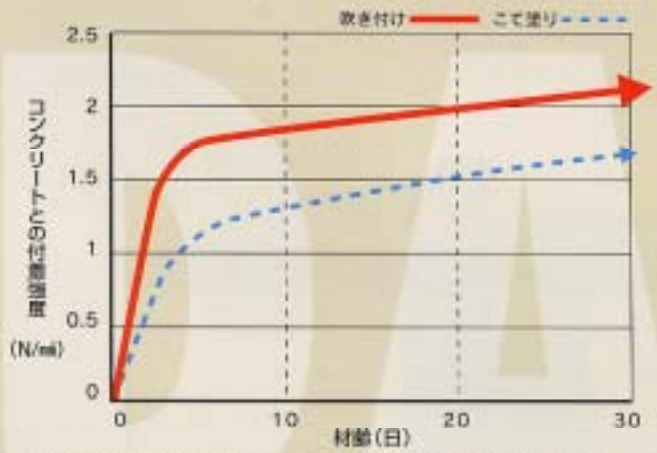
3 品質管理テスト

仕上がり状態



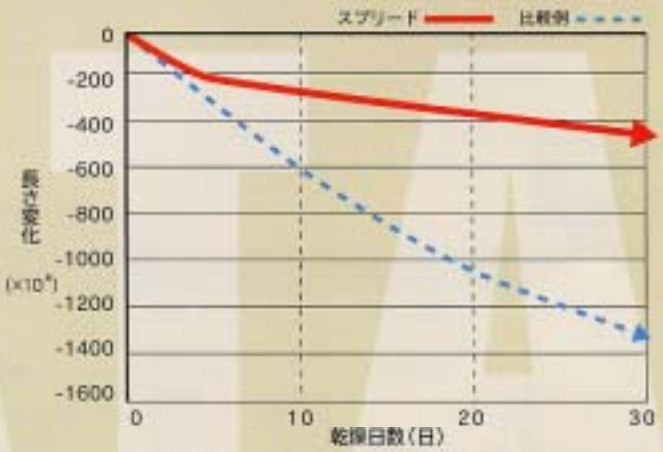
天井施工システム例

デンカスプリード付着強度比較例



試験条件：下地コンクリート＝コンクリート舗道板表面を粗面処理
プライマー＝RIS211E3倍希釈液塗布
供試体採取方法＝吹き付け→スプリードを直接吹き付け
こて塗り→吹き付けにより採取した
スプリードをこてにて塗布
施工厚み＝1cm
試験方法＝建研式付着試験機による

デンカスプリードの長さ変化測定例



※比較例:配　合：C/S=1/1、W/C=45%
ポリマー種：再乳化型粉末ポリマー
ポリマー量：セメントに対しポリマー固形分比10%

用途

耐久性を要求される断面修復工。特に大面積、大厚みでの施工でメリットを発揮します。
防錆モルタル（亜硝酸塩混和モルタル）のベースとしても最適です。

橋梁構造物

建築構造物

港湾構造物

工場プラント

標準配合

「スプリード」モルタルは、プレミックスモルタル「スプリード」に、液体ポリマーディスパージョン「ショットポリマー」と水を混合し練り混ぜて使用します。

スプリード配合

	スプリード	ショットポリマー	水
1袋あたり	25kg	0.8kg	2.8kg
1㎥あたり	1750kg	55kg	196kg

※吹付け後の密度2.0（g/cm³）の場合、吹付け条件により変動があります。

物性

スプリードの物性値例

項　目	材　齢	単位	測定値	測定方法
フロー値	直後		173	JIS A 1171
圧縮強度	7日	N/㎟	31.7	JIS A 1171
	28日		40.8	
曲げ強度	7日	N/㎟	7.5	JIS A 1171
	28日		9.5	
付着強度	7日	N/㎟	1.7	JIS A 1171
	28日		2.5	
長さ変化	7日	$\times 10^{-6}$	-200	JHS 416
	28日		-450	

※圧縮強度および曲げ強度の供試体寸法は40×40×160（mm）

支店・連絡先

本社
東京都千代田区有楽町1-4-1　特殊混和材事業部　〒100-8455
TEL 03-3507-5365

大阪支店
大阪府大阪市北区梅田1-12-39(新歌舞伎ビル)〒530-0001
TEL 06-6342-7616

名古屋支店
愛知県名古屋市中村区名駅4-6-23(第三堀内ビル)〒450-0002
TEL 052-571-4535

福岡支店
福岡県福岡市博多区冷泉町5-35(福岡祇園第一生命ビル)〒812-0039
TEL 092-263-0835

新潟支店
新潟県新潟市東大通1-3-10(三井生命ビル)〒950-0087
TEL 025-243-4121

北陸支店
富山県富山市桜橋通り2-25(富山第一生命ビル)〒930-0004
TEL 076-433-1441

札幌支店
北海道札幌市中央区南一条西2-5(南1条Kビル)〒060-0061
TEL 011-281-2301

長野支店
長野県長野市篠ノ井緑町1605-14(長野ダイヤモンドビル)〒380-0813
TEL 0262-26-4281

東北支店
宮城県仙台市青葉区本町1-10-3(仙台新和ビル2階)〒980-0014
TEL 022-223-9191

群馬営業所
群馬県高崎市小八木町306-4　〒370-0071
TEL 027-364-1751

静岡営業所
静岡県静岡市栄町3番地(あいおい損保・静岡第一ビル5階)〒420-0859
TEL 054-254-4680

広島営業所
広島県広島市中区三川町2-10(愛媛ビル8階)〒730-0029
TEL 082-249-7369

高松営業所
香川県高松市塩上町3-2-4(中村第一ビル)〒760-0062
TEL 087-833-6511

八戸営業所
青森県八戸市柏崎1-10-2(八戸第一生命ビル4階)〒031-0081
TEL 0178-46-5515

秋田営業所
秋田県秋田市大町1-3-8(三井生命秋田ビル)〒010-0921
TEL 0188-23-9111

南九州営業所
鹿児島県鹿児島市西千石町1-32(アクサニチダン鹿児島ビル)〒892-0847
TEL 099-227-9321

青海営業所
新潟県西頸城郡青海町　〒949-0393
TEL 0255-62-6190

セメント・特混町田研究所
東京都町田市旭町3-5-1　〒194-8560
TEL 042-721-3661

セメント・特混研究所
新潟県西頸城郡青海町　〒949-0393
TEL 0255-62-6311

使用上の注意

○取付けにより所定の硬化物性を発揮できるよう調整されているため、コテ塗り単独での施工には使用しないでください。
○必ず、「ショットポリマー」を併用してください。他ポリマーの使用やポリマー未使用の場合、所定の性能が発揮できないおそれがあります。
○練混ぜは、十分行ってください。不十分な場合、所定の施工性が得られないおそれがあります。
○他の混和材／混和剤／砂／セメント等を添加しますと、所定の性能が得られないおそれがあります。
○コテ仕上げは、吹き付けた材料の「縮まり」を待ってから行ってください。剥落のおそれがあります。
○施工方法については事前にご相談ください。
○安全上の注意事項は「スプリード」「ショットポリマー」のMSDSを必ずご参照ください。

警告

●目に入れないこと。入った場合は、直ちによく洗浄し、専門医の診断を受けること。
●皮膚につけないこと。
●鼻や口に入れないこと。
●保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋を着用のこと。
●子供に触れさせないこと。

◇データ等記載内容についてのご注意

■本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
■ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性については、貴社の責任においてご確認ください。
■本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
■ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。これらの資料は、当社の担当部門にご用意してありますので、お申しつけください。
■本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。

DENKA
DENKI KAGAKU KOGYO KABUSHIKI KAISHA

2003-JAN-3000 EPS Printed in Japan